

原田慶太楼
(指揮)
Keitaro HARADA, Conductor

村治佳織*
(ギター)
Kaori MURAI, Guitar

New Year Concert 2021

ビゼー：組曲「カルメン」より『闘牛士』『ハバネラ』『ジプシーの踊り』
ロドリゴ：アランフェス協奏曲*
ドヴォルザーク：交響曲第9番「新世界より」



東京都交響楽団 (管弦楽)
Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

サントリーホール | 2021 **1.23** [土] | 14:00 開演 (13:15 開場)
大ホール

S 席:6,000円 **A** 席:4,500円 **B** 席:3,000円 **P** 席:2,000円

全席指定・税込 / 未就学児入場不可 / P席はステージ後方の座席です

●やむを得ない理由により、出演者・曲目など公演内容が変更となる場合がございます。●新型コロナウイルス感染予防・拡散防止への対応策として、収容定員の約半数の座席を販売いたしますが、状況に応じて座席の追加販売を行う場合がございます。予めご了承ください。●チケットご購入の前に、ソニー音楽財団ウェブサイト掲載の【ご来場されるお客様への大切なお願い】を必ずお読みください。ご理解・ご協力のほどお願い申し上げます。

プレイガイド

■ソニー音楽財団オンラインチケット
www.smf.or.jp



■チケットぴあ (インターネットのみ) t.pia.jp (Pコード:189-308)
■イープラス eplus.jp
■サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (休館日を除く10-16時)
■都響ガイド www.tmsso.or.jp 0570-056-057 (平日10-18時)

先行発売：ソニー音楽財団・ぴあ・イープラス 12月3日(木)～12月10日(木) / 一般発売：12月11日(金)

コンサートの収益金は日本赤十字社へ寄付され、献血運搬車の購入・整備資金に充てられます。

主催・お問い合わせ：公益財団法人ソニー音楽財団 (Sony Music Foundation) 03-3515-5261 (平日10-18時) www.smf.or.jp
共催：公益財団法人東京都交響楽団 協賛：ミキモトグループ【株式会社ミキモト / 株式会社御木本真珠島 / 御木本製薬株式会社】 後援：日本赤十字社

MIKIMOTO 第64回 日本赤十字社 献血チャリティ・コンサート

献血は、誰か見知らぬ人の、たった一つしかない命の支えに、自分のための血液を分かち合う“命の贈り物”です。

本企画は、HIV/AIDS問題をきっかけに大きく社会問題化された「献血」に対する認識をより一層高めるために、1990年よりスタートしました。1999年には「献血思想」の普及や献血推進運動の進歩発展に特に優れた功績のあった個人・団体に贈られる最高の賞である「昭和天皇記念献血推進賞」を受賞しました。

当公演の収益は、どんな非常時においても、誰でも、いつでも、安全に献血で治療を受けられる環境がより整うことを願い、“献血運搬車の購入・整備等の血液事業への充当”に目的を限定して日本赤十字社に寄付いたします。

このコンサートの主旨をひとりでも多くの方にご理解いただけますよう、心よりお願い申し上げます。

公益財団法人ソニー音楽財団

2019年度(第62回)までの累計寄付金額:111,455,892円

原田 慶太楼 〈指揮〉

Keitaro HARADA, Conductor



©Claudia Herschner

現在、アメリカ、ヨーロッパ、アジアを中心に目覚ましい活躍を続けている期待の俊英。シンシナティ交響楽団およびシンシナティ・ポップス・オーケストラ、アリゾナ・オペラ、リッチモンド交響楽団のアソシエイト・コンダクターを経て、2020年シーズンから、アメリカジョージア州サヴァンナ・フィルハーモニックの音楽&芸術監督に就任。

オペラ指揮者としても実績が多く、アリゾナ・オペラやノースカロライナ・オペラに定期的に出演、シンシナティ・オペラ、ブルガリア国立歌劇場でも活躍。

2010年タングルウッド音楽祭で小澤征爾フェロー賞、2013年ブルーノ・ワルター指揮者レビュー賞、2014・2015・2016・2020年米国ショルティ財団キャリア支援賞受賞。2009年ロリン・マゼール主催の音楽祭「キャッソルトン・フェスティバル」にマゼール本人の招待を受けて参加。2011年には芸術監督ファビオ・ルイジの招聘によりPMFにも参加。

1985年東京生まれ。インターロッケン芸術高校音楽科において、指揮をF.フェネルに師事。

オーケストラやオペラのほか、室内楽、バレエ、ポップスやジャズ、そして教育的プログラムにも積極的に携わっている。

2021年4月より東京交響楽団正指揮者に就任する。

オフィシャル・ホームページ <http://kharada.com/> @KHconductor

村治 佳織 〈ギター〉

Kaori MURAJI, Guitar



©Ayako Yamamoto

幼少の頃より数々のコンクールで優勝を果たし、ピクチャーより15歳でCDデビューを飾る。1996年には、イタリア国立放送交響楽団との共演がヨーロッパ全土に放送され好評を得た。フランス留学から帰国後、積極的なソロ活動を展開。N響ほか国内主要オーケストラ及び欧州のオーケストラとの共演も多数重ね、2003年英国の名門クラシックレーベルDECCAと日本人としては初の長期専属契約を結ぶ。受賞歴も多く、第5回出光音楽賞、村松賞、第9回ホテルオークラ音楽賞を受賞。

2012年NHK-Eテレ「テレビでフランス語」や、J-WAVE (FM) のナビゲーターなど、多数の番組に出演。2017年4月よりJ-WAVE「RINREI CLASSY LIVING」のナビゲーターを担当している。11月には、ベストドレッサー賞(学術・文化部門)を受賞。

2018年9月にリリースした「シネマ」は、第33回日本ゴールドディスク大賞インストゥルメンタル・アルバム・オブ・ザ・イヤーを受賞。2019年1月アランフェス協奏曲を連続4公演成功させる。6月には横浜開港記念式典での記念コンサートに出演し好評を博す。12月には、サントリーホール・大ホールにてソロリサイタルを行い、満席の中成功を収めた。

オフィシャル・ホームページ <http://www.officemuraji.com>

東京都交響楽団 〈管弦楽〉

Tokyo Metropolitan Symphony Orchestra

東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立(略称:都響)。2020年に創立55周年を迎えた。現在、大野和士が音楽監督、アラン・ギルバートが首席客演指揮者、小泉和裕が終身名誉指揮者、エリアフ・インバルが桂冠指揮者を務めている。

定期演奏会などを中心に、小中学生への音楽鑑賞教室(50回以上/年)、青少年への音楽普及プログラム、多摩・島しょ地域での出張演奏、ハンディキャップを持つ方のための「ふれあいコンサート」や福祉施設での訪問演奏のほか、2018年からは、誰もが音楽の楽しさを体感・表現できる“サラダ音楽祭”を開催するなど、多彩な活動を展開。

CDリリースは、インバルによる『マーラー:交響曲全集』のほか、交響組曲『ドラゴンクエスト』(全シリーズ)や『Fate/Grand Order』などのゲーム音楽まで多岐にわたる。

「首都東京の音楽大使」たる役割を担い、これまで欧米やアジアで公演を成功させ、国際的な評価を得ている。

公式WEBサイト <https://www.tmso.or.jp/> 公式YouTubeチャンネル <https://www.youtube.com/user/TMSOMovie>



MIKIMOTO

株式会社ミキモト・株式会社御木本真珠島・御木本製薬株式会社